

所沢市議会 I C T 化推進基本計画 V e r . 2 . 0 (案)

1 【計画策定の背景と目的】

所沢市議会は、平成 2 1 年 3 月に所沢市議会基本条例を施行した後、積極的に議会の活性化および議会改革を行い、一般質問の一問一答方式の実施をはじめ、議会報告会の開催、政策討論会の開催、意見提案手続の実施、議員定数の見直しなど様々な取り組みを実施してきたところである。

情報発信と情報通信技術（I C T）を推進することについては、議会運営委員会を中心に、平成 2 6 年度に「タブレット端末導入に関する作業部会」を設置し、平成 2 7 年度には「I C T 化推進基本計画策定に関する作業部会」を設置し協議を進めてきた。

本計画は、令和 2 年頃より発生した新型コロナウイルス感染拡大による新しい生活様式の考え方に則り、市民にとってわかりやすい議会運営に資するため、議会情報の発信と I C T 技術の積極的活用を推進するとともに、災害が起こった場合においても、議会を継続することを目的とし、策定するものである。

2 【基本的な考え】

本計画の具現化にあたっては、市民へ最新の議会情報の提供と議会内情報の一元化を図り、議会および議員活動の積極的展開と事務の合理化・効率化を推進するとともに市民との意見交換など I C T 技術を積極的に活用するものとする。

よって、所沢市議会 I C T 化推進基本計画は、以下の 7 点を基本事項とする。

- (1) 最新の議会情報を、わかりやすく提供する。
- (2) 議会への市民の参加機会の拡大と関心の向上を図る。
- (3) 議会活動の積極的展開を図る。
- (4) 災害時における的確な情報収集・活動に役立てる。

- (5) 事務の合理化・効率化を進める。
- (6) オンライン議会の議論・準備
- (7) ICT技術向上のための研修実施

3 【計画事業】

(1) インフラ整備

- ① 無線LAN化【Wi-Fiルーター（ホームルーター）を導入したが、安定通信を確保した無線LAN化が課題】
- ② 議場内電源の確保
- ③ 質問席へのケーブルコネクタ設置【平成29年度 導入済】
- ④ 委員会中継・録画配信をするための機材確保
- ⑤ オンライン会議システムの使用の検討

(2) ハード

- ① タブレット端末の更新・配付【平成29年度議員個人で購入】
- ② 議場におけるプレゼンテーションツールの整備
- ③ 委員会室移動マイクの設置

(3) ソフト

- ① 議場内通信システム（連絡）【令和元年度に導入したグループウェアで実施】
- ② クラウド文書管理システム（視察報告の見える化機能等）【令和元年度に導入したグループウェアで実施】
- ③ 電子採決システム
- ④ 市民参加システム（双方向通信）
- ⑤ 会議システム（同期・切り替え可能）

- ⑥ グループウェア（スケジュール・カレンダー機能等）【令和元年度デスク
 ネット導入済】
- ⑦ 会議音声認識システム
- ⑧ 字幕表示【令和4年度実施予定】
- ⑨ オープンデータ
- ⑩ 委員会のオンライン開催・中継・録画配信
- ⑪ ペーパーレス化の推進
- ⑫ ドキュメント類のさらなる共有の強化
- ⑬ 会議システムの同期切り替え・動画

(4) 資料の収集・集積管理・検索機能【未実施（会議録検索システム（平成6
 年度以降）を除く）】

4 【セキュリティ対策】

計画の実施にあたっては、適切なセキュリティ対策を講じるものとする。

5 【財源措置と計画の見直し】

- (1) 予算の伴う計画については、所沢市議会基本条例第23条の規定に基づ
 き、議会が主体的に協議し、要望していく。
- (2) 情報通信技術の発達を踏まえ、常に時代に適合した事業の推進を図るた
 め、必要に応じて計画の見直しを行うものとする。

平成27年度1.0 Ver. 作成